



発行元 すずもと昌秋後援会
〒470-0312 愛知県豊田市中金町岩倉754番地
TEL:070-7561-4723 FAX:0565-41-2463
Email:master@suzumoto-masaaki.jp



後援会長あいさつ



「討議資料」

すずもと昌秋後援会長を仰せつかりました、三浦茂でございます。
先日は後援会の申込を頂きありがとうございます。その中で、ご質問があり、後援会入会には入会金や年間費用は必要ありません。また後援会とは、すずもと昌秋の活動を支持・支援する者が集まる団体で選挙管理委員会に届出されています

すずもと昌秋くんは石野で生まれ、石野で育ち、一端豊田市を離れ専門学校時代を京都で過ごしましたがやはり石野が好きだとの思いから地元に戻り、豊田市消防団から石野地区コミュニティ活動と20数年地域活動に携わり、ますます石野愛が深まりこれからの地域の為に少しでも『住み続けたい街をつくりたい』との本人の思いを受け後援会を立ち上げました。

今後も、すずもと昌秋への後援会活動を行ってまいりますので宜しくお願い致します



すずもと昌秋ビジョン

豊田市は、おおよそ70%を緑地が占める自然豊かな街であるとともに自動車関連産業を中心とした工業と、自然薯、桃、梨、ブルーベリーなどの果実、菊・シクラメン、米、アユなどの名産品も数多くあります。そんな豊田市で私は『住み続けたい街づくり』に向け、みなさまの声をお聞きし、自分の眼で見、自分の足で確認し現地現物を大切に活動してまいります

■子ども達や過疎・高齢者の皆さんが安心して暮らせる街づくり



- ◆育休中の保育園への継続入園が可能となることなど子育て支援の拡充が行われます
- ◆乳幼児期における夜泣き睡眠問題など小児スリープコンサルタント等による親御さんの負担軽減に取り組みたい
- ◆過疎対策としての開発審査会18号継続や高齢者の方々の免許返納後の生活環境を守る対策に取り組みたい

■この街に住んでよかったと実感できる街づくり



- ◆年齢や障がいの有無に関係なく、誰もが共に遊べるインクルーシブ公園・ゾーニング（すみ分け）対応の子どもの遊び場となる公園の充実に取り組みたい
- ◆道路環境の整備や伝統芸能継承のための制度の構築に取り組みたい
- ◆森林資源のバイオマスを活用した再生可能エネルギー（セルロース・ナノファイバー）による新しい取り組みを行いたい



■南海トラフ地震が危惧される中、いつでも起こりえる自然災害に対して強じんな地域づくり

- ◆自主防災会を中心とした防災・減災で自然災害等から命と暮らしを守るための施策に取り組みたい
- ◆障害者・高齢者の方や諸外国の方を含めた避難所の環境やペット避難、災害関連死を防ぐための仕組み作りに取り組みたい
- ◆災害時、救急車・消防車、警察車両がスムーズに現場に到着できる命の道となるような整備と将来の利便性をも兼ねそなえたインフラ整備づくりに取り組みたい

